

いなづま



二〇一八 はこだて冬フェスティバル 八幡坂のイルミネーション

撮影：伊東 照勝

ご挨拶

理事長 玉津 眞史

早いもので今年も三月が過ぎようとしています。平成三十年一月二十六日、「平成三十年新年会」「組合創立七十周年記念式典及び祝賀会」が盛会裏に開催されました。昭和二十三年三月設立以来、七十年間に亘り組合事業に貢献された組合員の皆様には心から、感謝申し上げます。七十周年式典では渡島総合振興局長（代理）、函館市長、北海道電力㈱函館支店長、北海道電気工業事業組合理事長（代理）には心温まる御祝辞をいただき感謝、感激いたしました。創立七十周年記念式典表彰では電気工業事業全国大会を函館市に誘致することに多大なる貢献をされました佐藤征次顧問、伊東研一顧問が特別功労者表彰を受け、また功労者表彰を受けられた十二名の理事経験者の皆様にも感謝申し上げます。

昨年十一月から降り続いた雪は、去年の二倍に達し、函館市の累積積雪量は五一〇cmとなり、過去最大の積雪量を更新しました。除雪が間に合わず、渡島、檜山全域で道路状況の悪化に伴い、交通に支障をきたしました。また函館市電が三十二年ぶりに日中から全面運休し、多くの利用者の足を奪いました。久しぶりに雪は要らない、雪かきはもう懲り懲りという思いです。筋肉痛の連続でした。

さて、今年の組合事業は昨年に引き続き、スイッチング工事の工事が高水準で推移していることにより、収益の増加がみられました。あと一、二年で減少傾向に転じることになると思いますが、この傾向が続きそうであります。また他管内ではありますが、スイッチング工事における計器取違えも発生しています。工事後の再確認をお願いいたします。

組合員の皆様におかれましては、今まで以上に現場内の事故、交通事故の防止に努力して、電気工事の品質向上を意識して、職務に務めてください。

役員会だより

第五回役員会

二九・一〇・一九

一、経過報告

赤石電気代表者ご母堂逝去

二、貸付報告 一件 五〇万円

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

(1) 「いなづま」第一四二号の発行について

(2) 組合員の異動について

(3) 平成二十九年度上期末決算及び監査について

(4) 平成二十八年度住友団体共済配当金の還付について

(5) 組合新年会・永年組合員・永年勤続者表彰式及び組合創立七十周年記念行事について

五、事業委員会事項

(1) 港まつり決算報告について

(2) 第一種電気工事士試験（筆記）準備講習会の開催結果について

(3) イルミネーション取付工事の実施について

(4) 第一種電気工事士試験（技能）準備講習会の開催について

第六回役員会

二九・一二・一

一、経過報告・無し

二、貸付報告・無し

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

(1) 組合員の異動について

(2) 中間監査の実施結果について

五、事業委員会事項

(1) イルミネーション取付工事の施工結果について

(2) 第一種電気工事士試験（技能）準備講習会の開催結果について

六、その他

(1) 年末年始における組合業務について

第七回役員会

三〇・二・二四

一、経過報告

佐藤電気工事(株)代表者病氣見舞い
東陽電気工事(株)代表者ご母堂逝去
小原電気工業代表者病氣見舞い

二、貸付報告・無し

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

(1) 平成三十年新年会・組合創立七十周年記念式典及び祝賀会の開催結果について

(2) 街路灯維持管理業務・ロードヒーティング維持管理業務の組合手数料率の変更について

第五回役員会

二九・一〇・一九

一、経過報告

赤石電気代表者ご母堂逝去

二、貸付報告 一件 五〇万円

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

(1) 平成三十年新年会・組合創立七十周年記念式典及び祝賀会の開催結果について

(2) 街路灯維持管理業務・ロードヒーティング維持管理業務の組合手数料率の変更について

(3) 第二回技能競技北海道大会出場者の募集について

(4) 組合事務局職員の給与表の改定について

(5) 「いなづま」第一四三号の発行について

五、事業委員会事項

(1) 安全パトロールの実施について

(2) 内線工事会社研修会の開催について

(3) 二級引込線工事士認定講習・認定試験の実施について

(4) イルミネーション撤去工事について

(5) 第一種電気工事士定期講習会について

組合行事

9月28日 検満業者打合せ会議

10月5日 検満業者打合せ会議

6日 正副理事長・事務局長会議

全日 人材開発支援助成金説明会

10日 渡島支部会議

12日 道工業組合事務局長会議に奥村事務局長出席（道電気会館）

13日 検満業者打合せ会議

19日 第五回役員会

26日 東部支部会議

27日 中間監査

28日 青年部研修会（ホテル函館ロイヤル）青年部員二十一名）

11月2日 検満業者打合せ会議

7日 イルミネーション取付工事（八幡坂・二十間坂・明治館前通り・開港通）

8日 道工業組合監査に大倉副理事長出席（道電気会館）

全日 北部支部会議

9日 道工業組合役員会に玉津理事長・大倉副理事長出席（道電気会館）

13日 第三十二回電気工事業全国大会青年部意見交換会（沖縄県宜野湾市）大鎌青年部長・石塚青年部理事出席）

14日 第三十二回電気工事業全国大会（沖縄県宜野湾市）玉津理事長他五名出席）

全日 渡島支部会議

全日 北海道電力(株)関連工事安全協議会函館配電部会疑似体験型安全教育研修会（組合五名出席）

全日 江差支部会議

21日 正副理事長・事務局長会議

23・24日 第一種電気工事士（技能）受験準備講習会（ポリテクセンター）十九名）

26日 第六回役員会

12月1日 北電・道工業組合本部連絡協議会に玉津理事長出席

15日 西部支部会議

19日 北部支部会議

26日 北電・工事組合連絡協議会（組合会議室）北電四名・組合九名）

1月4日 函館市年賀会

11日 東部支部新年会（ホテル河畔亭）

12日 電気関係賀詞交換会（札幌）

全日 西部支部新年会（魚まさ五稜郭総本店）

15日 正副理事長・事務局長会議

17日 検満業者打合せ会議

18日	八雲支部安全祈願祭・新年会
22日	商工懇話会通常総会・新年懇親会に玉津理事長出席
25日	道工業組合役員会に玉津理事長・大倉副理事長出席(道電気会館)
26日	平成三十年新年会・組合創立七十周年記念式典・祝賀会(花びしホテル・一五五名出席)
2月1日	検満業者打合せ会議
6日	渡島総合振興局による電気工事業法立入検査(組合員四社)
8日	渡島総合振興局による電気工事業法立入検査(組合員四社)
14日	第七回役員会
15日	街路灯維持管理業務説明会(組合会議室Ⅱ組合員二十三社)
16日	江差支部新年会(大黒屋旅館)
16日	渡島支部研修旅行(小田原・熱海)
17日	第七回道工業組合青年部連合会会員大会(苫小牧市Ⅱ函館支部六名・出席者合計九十八名)
20日	渡島総合振興局による電気工事業法立入検査(組合員一社)
21日	北電・組合検満工事合同安全パトロール(北電二名・組合二名・施工会社五社)
22日	渡島総合振興局による電気工事業法立入検査(組合員四名社)
全日	第一種電気工事士定期講習(フォーポイントバイシエラトン函館Ⅱ七十五名)
全日	青年部第二回例会(組合会議室Ⅱ二十四名出席)
23日	渡島総合振興局による電気工事業法立入検査(組合員一社)
24日	福島支部新年会(花びしホテル)
26日	いなづま編集会議
27日	電設業務研修会(内線工事会社研修会)(組合三階会議室Ⅱ一二三名出席)
3月6日	検満業者打合せ会議
全日	港まつり担当特別委員会

7日	中央会道南支部役員会に玉津理事長出席
8日	道工業組合事務局局長会議に奥村事務局長出席(道電気会館)
9日	北海道立函館高等技術専門学院理事会に玉津理事長出席
13日	第一種電気工事士定期講習(フォーポイントバイシエラトン函館Ⅱ五十八名受講)
14日	渡島総合振興局による電気工事業法立入検査(組合員一社)
16日	北斗市による電気工事業法立入検査(組合員三社)
20日	引込線工事士認定講習・認定試験(組合会議室Ⅱ 三十九名受講 二十五名受験)
全日	ホームページ開設特別委員会
26日	イルミネーション撤去工事(八幡坂・二十間坂・明治館前通り)



今年も西部地区を明るく照らした、はこだて冬フェスティバルイルミネーションが二月末日をもって終了しました。寒い中ご協力頂きました組合員並びに社員の皆様には誌上をお借りして厚く御礼申し上げます。また、既にご案内申し上げております撤去工事へのご協力も何卒宜しくお願い致します。

この事業は、当組合創立五十周年の記念事業として八幡坂にイルミネーションを敷設したのが始まりで、今年で二十一回目を迎えました。

今年度の取付工事は十一月七日から二十八日の延べ十三日間に渡り行われ、八幡坂・二十間坂・明治館前通・旧イギリス領事館インフォメーションツリー・開港通へとイルミネーションを施しました。道路拡張工事の為、昨年設置を取り止めた開港通については今年度より再びイルミネーションを設置することとなり、今回の工事では雪の結晶の形をしたイルミネーション

を開港通の街路灯へと設置致しました。黄色と白の二色のイルミネーションが夜の開港通を明るく照らし、来函した観光客の皆さまにも好評を博したものと思えます。また、当事業とは別になりますが、十二月の上旬から二十五日まで短期間にて設置されておりました函館アリーナ前のインフォメーションツリーも当組合にてイルミネーション設置及び電源工事を行いました。

今年度も多くの組合員の皆さまにご多忙にもかかわらず協力して頂き、大変感謝しております。

冬の風物詩であるのはこだて冬フェスティバルイルミネーションを来年度以降も継続していく為には組合員の皆様のご協力が不可欠です。繁忙期であり、寒い中での作業となります。今年度は二日に一回は雨という天候不順な中での作業でした。そういった厳しい日程・環境ではありますが、函館の冬の観光の為少しでもお力添え下さいますようお願い致します。

最後になりますが、改めてお忙しい中今回ご協力頂きました組合員の皆様には重ねて厚く御礼申し上げます。



平成三十年 新年会 組合創立七十周年記念 式典・祝賀会

当組合の創立七十周年記念式典及び祝賀会が平成三十年新年会に併せ、一月二十六日(金)、花びしホテルにおいて、小田原輝和渡島総合振興局長(代理)、工藤壽樹函館市長、名畑優北海道電力(株)函館支店長、小野寺涼一北海道電気工業事業工業組合理事長(代理)ら来賓三十一名のご臨席のもと総数一五五名が出席し、開催された。

開会に先立ち、昨年逝去された物故者に黙祷を捧げ、開会宣言の後、玉津理事長が式辞を述べ、次いで、組合表彰にうつり、特別功労者二名、功労者十二名、永年組合員六十年表彰で四社、五十年表彰で三社、三十年表彰で三社、永年勤続者二十五年勤続表彰で二名、二十年表彰で四名、十五年表彰で五名、十年表彰で一名が玉津理事長より、表彰状と記念品が贈呈された。

来賓の挨拶では、小笠原輝和渡島総合振興局長(代

理・池本浩暁産業振興部地域産業担当部長)、工藤壽樹函館市長、名畑優北海道電力(株)函館支店長、小野寺涼一北海道電気工業事業工業組合理事長(代理・花輪嘉貴北海道電気工業事業工業組合副理事長)の四氏より心温まるお祝いの言葉や業界に対する励ましのお言葉をいただいた。祝辞の後、大倉直副理事長の閉会の辞をもって記念式典は無事終了した。

引き続きの祝賀会では、玉津理事長の開会の挨拶の後、井田範行函館市議会議員の祝杯のあと祝宴となった。

余興には楽器の演奏と女性の美しい声楽により会場は華やかな空気に包まれ、会場を大いに盛り上げた。和やかに懇親会が進行する中、組合役員紹介、青年部の紹介が行われ、對馬副理事長が感謝と御礼を述べて乾杯し、盛会の裡に無事終了した。



この記念式典に先立って正副理事長は一月十五日に工藤函館市長を表敬訪問し、観光事業へ役立てていただけるよう寄付金一五〇万円を贈呈し、工藤函館市長より感謝状が贈呈された。また他支部でも各地方公共団体等に記念事業関連の寄付等が行われる予定です。



創立七十周年記念式典表彰者名簿（敬称略）									
（特別功労者）									
佐藤 氏		伊東 氏		故大 氏		故大 氏		故大 氏	
征次		研一		謙哲		謙哲		謙哲	
（功 労 者）									
酒井 好一		故大 謙哲		故大 謙哲		故大 謙哲		故大 謙哲	
繁田 一義		平沼 冠三		平沼 冠三		平沼 冠三		平沼 冠三	
吉田 好義		故大 謙哲		故大 謙哲		故大 謙哲		故大 謙哲	
館脇 涉		故大 謙哲		故大 謙哲		故大 謙哲		故大 謙哲	
千秋 富夫		故大 謙哲		故大 謙哲		故大 謙哲		故大 謙哲	
鈴谷 満紀		矢本 里美		矢本 里美		矢本 里美		矢本 里美	
（永年組合員）									
事業所名		事業所名		事業所名		事業所名		事業所名	
組合加入60年		東光ラジオ柏木 社		東光ラジオ柏木 社		東光ラジオ柏木 社		東光ラジオ柏木 社	
(有) 中浜 電気 機		(株) 松山 電気 工業		(株) 松山 電気 工業		(株) 松山 電気 工業		(株) 松山 電気 工業	
組合加入50年		(株) 若狭 電気 社		(株) 若狭 電気 社		(株) 若狭 電気 社		(株) 若狭 電気 社	
久保田 電気 工事店		(株) 久保田 電気 工事店		(株) 久保田 電気 工事店		(株) 久保田 電気 工事店		(株) 久保田 電気 工事店	
組合加入30年		(株) 小向 電気 社		(株) 小向 電気 社		(株) 小向 電気 社		(株) 小向 電気 社	
(有) 西興 電気 工 社		(有) 西興 電気 工 社		(有) 西興 電気 工 社		(有) 西興 電気 工 社		(有) 西興 電気 工 社	
（永年勤続者）									
事業所名		事業所名		事業所名		事業所名		事業所名	
勤続25年以上		金本 信二 氏		金本 信二 氏		金本 信二 氏		金本 信二 氏	
タマツ 電気 工業 (株)		額田 洋年 氏		額田 洋年 氏		額田 洋年 氏		額田 洋年 氏	
勤続20年以上		松原 千里 氏		松原 千里 氏		松原 千里 氏		松原 千里 氏	
(株) ケイソー 1		宮田 司 氏		宮田 司 氏		宮田 司 氏		宮田 司 氏	
タマツ 電気 工業 (株)		古藤 貴史 氏		古藤 貴史 氏		古藤 貴史 氏		古藤 貴史 氏	
(株) 東栄 電気 工 事		佐々木 孝則 氏		佐々木 孝則 氏		佐々木 孝則 氏		佐々木 孝則 氏	
勤続15年以上		齊藤 崇 氏		齊藤 崇 氏		齊藤 崇 氏		齊藤 崇 氏	
(株) 梶原 電気 工業 (株)		上野 佐登美 氏		上野 佐登美 氏		上野 佐登美 氏		上野 佐登美 氏	
(株) 松山 電気 工業		谷口 芳信 氏		谷口 芳信 氏		谷口 芳信 氏		谷口 芳信 氏	
(株) 松山 電気 工業		西末 英貢 氏		西末 英貢 氏		西末 英貢 氏		西末 英貢 氏	
(株) 松山 電気 工業		久末 英貢 氏		久末 英貢 氏		久末 英貢 氏		久末 英貢 氏	
勤続10年以上		大森 偉吉 氏		大森 偉吉 氏		大森 偉吉 氏		大森 偉吉 氏	
北興 通信 (株)		大森 偉吉 氏		大森 偉吉 氏		大森 偉吉 氏		大森 偉吉 氏	

式 辞

平成三十年一月二十六日開催
平成三十年新年会
組合創立七十周年記念式典

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、清々しい新年を迎えられましたこと、心からお慶び申し上げます。

本年は、函館地方電気工事協同組合が創立七十年を迎える年となります。

当組合は、戦後の復興体制が整い始めた昭和二十二年、戦後の物資不足の混乱期に、資材不足を協同の力で解消する目的で諸先輩が組合設立を計画し、翌、昭和二十三年にその設立をみたものであります。

以来、多くの諸先輩が幾多の困難を乗り越え、名実ともに健全なる組合の基盤を築き上げてきたところであります。

本日ここに、新春を祝う会とともに、組合創立七十周年記念式典を開催することができまことは、全組合員のたゆまぬ努力と関係諸官庁及び諸団体、並びに北海道電力株式会社をはじめ、メーカー・電材各社のご支援・ご指導の賜と衷心より感謝と敬意を表する次第であります。

記念すべき大きな節目は、過ぎ去った過去を振り返りつつ、将来へ向かう新たな一歩を踏み出す日でもあります。この日を新たな出発点として、組合員の経営の安定と、福祉の向上を軸とした組合の発展に努め、次代を担う後輩たちにつかりと継承していく、極めて大切な役割を果たさなければならぬと決意を新たに致すところであります。

近年、組合及び組合員にとりまして、極めて厳しい経済環境となっておりますが、先端技術の習得と技術力の向上に一層の努力をし、新しい時代の要請に応える技術集団として、組合及び業界の発展に努め、しいては地域社会の発展に寄与できますよう、組合員ともども日頃のご厚情に報いるべく、全力を傾注して参

る所存であります。

ここに本日までの長い年月にわたり、当組合の育成・強化に多大のご指導・ご尽力を賜りました関係各位に対し、深甚なる謝意を表するとともに、今後一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成三十年一月二十六日

函館地方電気工事協同組合

理事長 玉津 眞史

二級引込線工事士の 認定講習・認定試験実施

平成二十九年度二級引込線工事士認定講習・認定試験が三月二十日に組合会議室において実施され、新たに三十九名が認定されました。本年度の認定者の内訳は次の通りです。

講習のみによる認定者 十四名

試験合格による認定者 二十五名

今回の認定

者は六月ごろに開催が予定される、安全技能講習（無墜落昇降柱法訓練）を受講することにより、初めて二級引込線工事士の資格を取得することとなり、なおりますので、忘れずに受講くださるようお願い致します。



講師の方々にはご多用の中ご尽力下さり、誌上を借りて厚く御礼申し上げます。

講師 北海道電力(株)函館支店配電グループ

総括主任

若林 武氏

(有)丸伊イトウ電気商会

伊東 照勝氏

(株)進成電機機械工業所

高井 秀昭氏

電設業務研修会 (内線工事会社研修会)

平成二十九年度電設業務研修会（内線工事会社研修会）が二月二十七日、組合会議室において午前・午後の二回実施され、合計一二三名が出席、受講しました。今年度の研修会は、お客さまセンターなどの営業部門からは平成三十二年に発送電法的分離となることを見据え、組織以降を円滑にするため、『送配電カンパニー制』へ移行する内容についてや、組織移行に伴い組織が改編されることから、臨時工事の際や引込線・計測器の移設の際にお支払いをいただいている定額の費用の支払方法の変更等が周知されたほか、今年四月から新たに導入されることとなった新料金メニューについて説明いただきました。臨時工事費等の支払い方法の変更については、メールやコンビニ、ゆうちょ銀行のＡＴＭを使用するなど不慣れな方もおられるかと思ひます。資料を熟読いただき、内容を熟知していただくのはもちろんですが、窓口対応でもカバーしていきたいと思ひますので宜しく願ひいたします。受講された皆さんには社内で伝達研修を必ず実施していただきたいと思ひます。

また、配電グループからは事故事例周知や新たに導入された外部電源型ＴＳ機能付きスマートメーターについてなどが説明されました。開発未定の機種を除きこの度導入された外部電源型ＴＳ付スマートメーターではほぼ全てのスマートメーターのラインナップが出揃うこととなり、計測器工事も次世代へと移っていくこととなります。

また、配電グループより、しゅん工調査票のチェック項目が工事に該当しないものや工事届の必要事項の未記入・誤記載が多数見受けられる点、単独引込供給が可能であるにも関わらずメッセンジャー引込で設計している点等改めての周知事項がありました。工事届記載事項やしゅん工調査、送電申込の際には、工事内容を吟味のうえ関係書類の提出をお願いいたします。

また、今回の研修会の項目に関わらず、組合からの配布資料や会議の内容は職場内にて内容を広く周知していただきますようお願いいたします。

北海道電力(株)函館支店講師の皆様には大変ご多用のところご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。



北電・組合検満計測器取替工事 合同安全パトロール

平成三十年二月二十一日に北海道電力(株)函館支店配電グループ・組合による低圧検満計測器取替工事合同安全パトロールが実施されました。北電配電グループより二名・組合から二名で函館・北斗市内の検満工事会社五社の現場をパトロール致しました。

今年度は稀に見る積雪の多さで、メーター設置箇所付近には多量の積雪がありました。こういった現場においてはまず雪を取り除き、その後工事に取り掛かる

ことが基本ですが、その手間を省き雪の上に座って作業したり、雪を踏みつけて作業するといった点で数社指摘がありました。毎年度実施しているこの安全パトロールですが、施工面については問題がなくむしろ高いレベルでの施工が出来ているとの評価を毎回頂いております。しかし公衆安全面など、その他を疎かにしてはいくら施工面に問題が無いといえども完璧とは言えません。そういった点にも気を付けて作業をすることとで本来の意味での「高いレベルでの施工が出来ている」といえるのではないのでしょうか。不可能なことではないのでは是非とも心掛けて頂きたいと思います。

今回の安全パトロールはメーターの情報をデータで収受できるハンディターミナルを検満工事にて導入してから、初めてのパトロールでした。当初ハンディターミナル導入によりメーター取替工事一台あたりのタイムロスが不安視されておりましたが、今回五カ所を回った中では、さほど時間的な影響はないように思えました。平成二十九年十月の導入より五カ月程経っていることもあり、各社とも慣れた手つきで使いこなしているようでした。

これからも安全パトロールは継続していく予定ですが、普段からも完璧な仕事を心掛けて頂き次回からの安全パトロールでは指摘事項がなくなるよう願っております。

最後になりましたが、お忙しい中ご協力頂きました皆様には厚く御礼申し上げます。



支部だより

渡島支部研修旅行

渡島支部ではここ数年、支部での研修旅行を行っていないとのことで研修のため、また支部組合員の親睦のためにと研修旅行を開催したいとの要望を受け支部会議にてはかったところ、あまりにも参加者が少ないのであれば例年の観桜会に変更するとの前提で皆さんから承認を受け御案内したところ十三社十三名に参加の申し込みを頂き二月十六日〜十八日にて二泊三日で研修旅行を開催する運びとなりました。

私は支部長として始めて旅行の幹事を任せられ、まずは旅先の決定や日程調整、旅費や食事についてなど慣れない前準備に苦労しながらも旅行代理店との打合せを行い鎌倉から小田原を回り熱海温泉に宿泊してから東京に戻ってくるというルートの旅程にて決定しました。

当日出発までは今年の道南地域の歴史的な大雪に予定通りに飛行機が飛ぶのか？また朝の大渋滞に出発時間に間に合わない方がでてこないのか？と不安に過しておりましたがそこは渡島支部の皆さんの日々の行いが良いためでしょう、前日までの悪天候が一転し晴天のなか定刻通りに出発となり幸先の良い旅のスタートとなりました。

昼頃に羽田空港に到着しマイクロバスにて移動となりますが初日の予定は鎌倉の大仏、小田原城見学から熱海の温泉宿にての宴席と若干タイトなスケジュールとなっており、また鎌倉、小田原の市街地は道路が狭く渋滞が多発するので時間が読めないとのこともあり時間ロスを抑えるため昼食は車内でのお弁当となりました。

さて国宝でもあります鎌倉の大仏見学ですが私は初めての鎌倉ということでもちろん大仏も初めて見ましたが昔の修学旅行で見た奈良の東大寺の大仏の印象がとても大きく思っていたのでしょうか(？)以外と小さいのだな・・・と。しかし参考までにですが調べて

みると鎌倉大仏の大きさが全高十三、三五m、奈良の大仏は十四、九八mとさほどの差はないようです。

やはり日本全国の観光地で見られるインバウンドの方々の多さはここ鎌倉にても相当で特に春節のこの時期は中国の方が多いようでした。しかしガイドさ



ん曰く今日はまだ平日のためか車の渋滞もなく人も観光客も少ないとのことでした。車窓から見る鎌倉の街や湘南の海岸線、茅ヶ崎のおしゃれなお店などドラマで良く見る風景に自分がいる不思議な感覚で次の目的地の小田原城に向かいます。この城は『日本百名城』の二十三番目に選ばれており、平成の大改修工事が平成二十八年に行われ展示室がリニューアルされたほか外装が一新され、白色のとても綺麗なお城でした。この城は戦国時代から江戸時代にかけて北条氏の本拠地として有名であり、三代当主の北条氏康の時代には難攻不落の無敵の城といわれ、上杉謙信、武田信玄の攻撃からも耐えたとされています。(Wiki調べ…)

小田原城の見学の後には初日の宿泊先であります熱海温泉『金城館』へとの移動になります。熱海の温泉街は近年、マンションや住宅の建設の増加などのベッタウン化が進んでおり、予想していた温泉街とのイメージと違い住宅街といった感じで観光客の数も年々減少の傾向にあるそうです。

温泉にて旅の疲れを癒し、宴会では地元の食材に舌鼓を打ちお酒も進み大盛り上がりで熱海の夜を満喫しました。

翌日もバス移動にて観光になりましたが、まずは日本で一番梅の開花の早いとされる『熱海梅園』の散策から伊豆の『浄蓮の滝』、そして今回の観光目的地の目玉である日本で一番の長さ四〇〇mの吊橋『三島スカイウォーク』を訪れました。台風かと思われるくらい強い強風で目もくらむ高さのなか富士山と駿河湾を一望しながらの吊橋渡りとなりましたが、静岡県側からは雲に隠れることが多くなかなか望める日が少ない富士山の山頂もこの日は強風のためか雲もなくハッキリと見ることができ、素晴らしい眺めに感動しました。

それから最終日の夕食は横浜港からのクルーズ船の『横浜ロイヤルウィンク』のダイナークルーズにてバイキングで食事をとりましたが、皆さん疲労のせい以外食続きのせいakaあまり食事は進んでいないようでした。

最終日の宿泊先のお台場のホテルには早めに到着し、各々ゆっくり休んで貰い次の日の帰路にときました。今回の研修旅行は予定を若干詰め過ぎて観光や見学の時間が少なかったのかなと幹事としては反省ありきですが天候には恵まれ楽しい旅ではなかったかと思えます。参加された皆様におかれましては大変お疲れ様でした。地元での宴会とは違う旅のなかでの親睦ということで大変有意義な研修旅行でなかったかと思えます。

また次回企画、開催致したいと思いますので今回参加出来なかった方々もふまえ是非ご参加ください
よう宜しく願います。

渡島支部支部長 中野 英

青年部活動報告

第七回 北海道電気工事業工業組合青年

部連合会会員大会

開催日 平成三十年二月十七日（土）

場所 苫小牧市ときわスケートセンター&グラウンド

ホテルニュー王子

出席者 九十八名（内訳：ご来賓四名、全日本電工連青年部協議会十六名、講習会講師一名、道工組青年部七十七名）

平成三十年二月十七日(土)に第七回北海道電気工事業工業組合(以下、道工組という)青年部連合会會員大会が道工組青年部苦小牧支部主催のもと苦小牧の地で開催『テーマ：優勝の再会』志(こころ)繋げて描こう未来』され、函館支部からは大鎌部長・大谷副部長・矢本理事・鶴蒔理事・佐藤雄部員・石塚の計六名で参加してまいりましたので報告いたします。

始めに、会員大会をご存じない方のために、大会の概要・目的・趣旨等について説明いたします。道工組青年部は十一支部から構成されています。主に各支部長が毎年の活動に参加、またはその活動内容に關して打合せ等しておりますが、ご存じの通り北海道は広く、なかなか会員が一堂に会する機会がない事を鑑み、会員相互の交流を深める目的の為に各支部が持ち回りで主催を務め、全道各地にて開催しております。また、道工組青年部の上部団体である、全日本電気工事業工業組合連合会全国青年部協議会（以下、全日青年部という）の方を来賓に招き、普段共に活動する機会が少ない全国の仲間と交流する機会でもあります。開催のテーマに關しては、年度毎に道工組の事業委員会にて策定しております。

今年の会員大会の内容は以下の二点です。

一つは、交流事業としてスポーツ（ブルームボール）を通じて会員間の交流を図りました。参加者をバラバラにしてチームをA・B・C・Dと組み、総当たり戦にて試合を数試合行う中で、全国の仲間との懇親を深めることができました。因みに



に私の所属するチームAは
ビリという残念な結果にな
りました。

もう一つは、全日青年
部で作成されている『提
言書二〇一六 夢のある組
織づくり！若者が集まる業
界！』についての研修会を
全日電工連ビジョン具現化
チームの嶋川委員が講師に
なり、開催されました。例
えば、私達の十年後二十年
後の時代に合う形で変わり
続けるために、親会への提
言・事務局への提言・青年
部の未来あるべき姿につい
て期待と使命感を持ってい
く事との認識を全日青年部
及び道工組青年部皆で共有
できたと思います。

前述の研修会後には懇親会が開催されました。席順
はブルームボールでチームを組んだメンバー毎に並
び、ブルームボールの内容であつたり、各々の地域の
青年部活動や、会社の仕事内容について話し込んだ
り、大変盛り上がりつていました。また苫小牧支部青年
部による余興もあり懇親会に花を添えて頂きました。

第三十二回 電気工業事業全国大会

約千五百名の組合員・青年部員・来賓が出席し、昨
年十一月に開催された第三十二回電気工業事業全国大会
の中で第三回優良事業工組表彰の受賞活動の発表会が
行われましたのでこちらも報告いたします。受賞活動
の中で見事最優秀賞を受賞したのは、滋賀県電気工事
工業組合『給付型奨学金交付事業』でした。この事業
は私が大変感銘を受けたもので、将来我ら電気工業事
業も仕事の在り方や従事者の資質の向上が求められ、こ
れからの担い手を育成する為に返済不要の給付型奨学
金を支給するとの試みでした。私達函館電気工事組合
としても新規事業を画策し地域の為に役に立つように



したいと思っています。

私達の所属する道工組では札幌支部青年部の活動報
告がノミネートされましたが金賞とはならずも、次点
の銀賞に輝きました。事業名は『工業高校生の保護者
向け業界説明会』で、札幌支部青年部高橋守留企画委
員長が発表しました。私達函館でも工業高校生が函館
から離れ就職する事が多い為に、見習うポイント満載
の発表だと思っています。

それとこの発表会ですが、全国青年部会員大会にて
全国の青年部活動を発表したもので、新規事業部門
十一事業と、事業改善・改革部門七事業の計十八事業
のエントリーがありました。

最後に私感となりますが、優良活動報告では、エ
ントリーのあつた全十八事業の内、地域に根差した
電気工業事業者に関するテーマが半数以上を占めてい
ました。函館も同様の問題を抱えておりますので、今
後青年部の活動として取り入れていきたいと個人的に
思いました。また、その他の活動に関しまして興味
深い活動が沢山ありましたので、青年部部員へ横展開
し、来年度以降の活動の参考にしたいと思っています。全
国の仲間が日々様々な活動をしている事が分かり、励
みになりました。

また、会員大会を通じ、普段お会いすることがない
全国の仲間と交流を深めることができ大変有意義な時
間を過ごすことができました。特に同業種ということ
もあり仕事の課題や悩みなど共感できる話題も豊富
で、函館の青年部活動や、自社の為になりそうなヒ
ントを頂いた気がします。

次回開催の全国会員大会には出席したいと考えてお
ります。

函館地方電気工事協同組合青年部 石塚 徹

電気工業事業法に基づく立入検査

電気工業事業法に基づく立入検査が渡島総合振興局所
管分で二月六日から三月十四日にかけて延べ六日間
十五事業所を、北斗市所管分では三月十六日に三事業
所の検査を行い計十八事業所を対象に実施されました。

今回行われた検査は、電気工業事業法で定められた項
目に違反している事業所は少なく、アドバイス程度の
指導のみで概ね良好な結果でした。何件かあった指摘
事項とすれば看板内容の記載の未更新や誤りなどがあ
りましたので、電気工業事業法登録の更新をされた時な
どにあわせて看板の記載もしていただくようお願い致
します。昨年と比較しても指摘事項は減少傾向にあ
りますが、今一度法定の事項を確認していただき適
法・適正な運営を心掛けていただけるようお願い申し
上げます。

標 識		指摘事項		件数
店舗用標識が掲示されていない				
登録・届出番号の記載なし及び記載誤り		0		
登録・届出の年月日の記載なし及び記載誤り		3		
氏名又は名称の記載なし及び記載誤り		3		
代表者の氏名の記載なし及び記載誤り		0		
営業所の名称の記載なし及び記載誤り		0		
電気工事の種類記載なし及び記載誤り		0		
主任電気工事士等の記載なし及び記載誤り		0		
電気工事整理簿		0		
備え付けなし		0		
注文者の氏名又は名称及び住所の記載なし		0		
電気工事の種類及び施工場所の記載なし及び誤り		0		
受注・着工・竣工年月日の記載なし		0		
主任電気工事士等及び作業者の氏名の記載なし及び記載誤り		0		
配線図・検査結果		0		
過去五年分の全部又は一部の保存なし		0		
保存状況が悪い		0		
器具の備付		0		
必置器具類が現場にあるため確認できない		0		
試験装置のリース契約を更新していない		0		
試験装置のリース契約書紛失		0		
登録等		0		
変更事項等の事務手続きを行っていない		0		
業 務		0		
無資格者を作業させている		0		
電気用品安全法に準じていない電気用品の使用		0		
その他		1		
第一種電気工事士定期講習を受講していない		7		
計				

第一種電気工事士試験 受験準備講習会

平成二十九年第一種電気工事士試験に先立ち、受験準備講習会の筆記講習が九月十六日・十七日・二十三日・二十四日の四日間、技能講習が十一月二十三日・二十四日・二十六日の三日間の日程にて、筆記・技能ともに函館市日吉町の北海道能力開発促進センター函館訓練センターにて開催されました。

第一種工事士の試験結果は、筆記試験が(十月一日実施)受験者は十二名で、合格率は六十六・六%(全国平均四十七%)。

技能試験が(十二月三日実施)受験者は十九名でした。

合格率は全国平均を上回っており、素晴らしい結果となりました。

今後ともポリテクセンターと協議をしつつ効果的な日程及び内容で講習を提案できるよう努めてまいります。

最後に講習を開催いただいたポリテクセンターの皆さまに誌上をお借りして厚く御礼申し上げます。



お悔やみ

平成二十九年

十二月二十四日

東陽電気工事(株)代表者
ご母堂島田信子殿ご逝去

組合員の異動

◎ 組織変更

(旧)

一、川瀬電気

(株)川瀬電気

二、(有)北栄電気工業

(株)北栄電気工業

(新)

◎ 住所変更

一、(株)ドウデン函館支店

(新) 亀田郡七飯町緑町二丁目一八

(旧) 函館市港町一丁目一五四

二、(株)川瀬電気

(新) 函館市船見町一〇一ー一

(旧) 函館市弁天町一ー七

◎ 代表者の変更

(新)

一、(有)西興電設

加我 義明

(旧)

加我 真紀子

◎ 脱退

一、(有)向陽

平成二十九年九月二十日

■ 今月の表紙について

『二〇一八はこだて冬フェスティバル
はこだてイルミネーション』

函館観光の冬を彩る函館市西部地区のイルミネーションは、皆さまご存知のとおり、当組合創立五十周年記念事業として函館市に寄贈したもので、今では函館市冬の観光になくてはならないものとして定着しています。

イルミネーション事業について振り返りますと、平成九年総代会の後、創立五十周年に向けた記念事業を行おうという案を役員会で検討し函館市と協議したところ、当初、例年二月に開催されていた『はこだて冬フェスティバル』に合わせて設置することと準備を進めていたそうです。準備のさなか、『年末年始の急増しつつある観光客の為に前倒しで設置を』との函館市側からの要望もあり、同年十二月二十一日から三日間、高所作業車二十台と述べ一五〇名の電工ボラ

ンティアでの突貫工事で施工したことからこの事業が始まったそうです。以来現在まで組合事業として継続し、函館の冬を彩っております。

今回も前号に続き、(有)丸伊イトウ電気商会 伊東照勝理事に撮影していただきました。

編集後記

平昌オリンピックは日本が冬季最多の金メダル四個を含む十三個のメダルを獲得した。けがや挫折を乗り越えて栄光をつかむまでの軌跡、ライバル選手に対しての優しさ、思いやりなど感動と涙の大会であった。又、久しぶりに表彰式で多くの「君が代」を聞くことになり、少し興味を持ち「君が代」を調べてみた。歌詞は平安時代に編纂された古今和歌集の一つで明治時代になるまで「宴会の最後の歌」「お開きの歌」などおめでたい歌として使われたようです。

明治十三年に国歌が外交儀礼上欠かせないものとして曲が付けられ「君が代」が事実上の国歌として用いられてきました。平成十一年に国旗及び国歌に関する法律で正式に日本の国歌として法制化されました。

「君が代」の解釈はいくつかありますが、「我が国の末永い繁栄と平和を祈念した歌」であって、現代風に訳した多くの説の一つに「私たちの世が時代をこえて、千年、万年と永遠に、結束し、協力し合い、固い絆を結びついでいこう」という解釈がありました。いずれにしても平和を願う歌であって、他国の国歌とくらべても素晴らしく、素敵な歌だと思います。

最近「君が代」を歌う機会が少なくなりましたが、これからは国歌斉唱の時は口パクではなくて今回メダルを貰った選手のように大きな声で歌いたいと思っています。(T・O)

題字 小寺寛一(第二代理事長)

発行所 函館地方電気工事協同組合

編集所 総務委員会

住所 函館市日乃出町7番22号
印刷所 龍文堂印刷株式会社

 河村電器産業株式会社 北海道支店函館営業所 北海道支店 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111 函館市本町六十五 富士火災函館ビル三階 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111 札幌市白石区東札幌六条一丁目一三三〇 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111	 大光電機株式会社 函館事務所 札幌支店 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111 函館事務所 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111 札幌市中央区南四条西一丁目二二二 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111 函館市乃木町二一 ぱれしやる九七二階 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111	 パナソニック(株)エレクトロニクス 北海道電材営業所 函館電材出張所 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111 函館市桔梗二丁目二四一六 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111	あしたの光で “こころよい” を創ります。 東芝ライテック株式会社 北海道営業部函館営業所 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111 函館市五稜郭町一十四 五稜郭ビル三階 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111
電設資材総合卸  新光照明株式会社 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111 函館市高盛町七番一五 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111 札幌市東区東苗穂十二条三丁目十九番八号 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111	 田中商事株式会社 函館営業所 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111 函館市亀田町一三番八号 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111 本社・東京 営業所・札幌、札幌東、釧路	未来環境を語る・造る 株式会社 エミヤ 函館営業所 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111 函館市西桔梗町五八九一四九 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111 本社 札幌・営業所 釧路、苫小牧、小樽	 石垣電材株式会社 ハイテク電気設備機器と情報通信エンジニアリングサービス TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111 函館市西桔梗町五八九番地三一五 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111 函館市西桔梗町五八九番地三一五 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111 本社 札幌市中央区北六条西一丁目一五番地 TEL (011) 822-1111 FAX (011) 822-1111